

# ◎販売前の車の審査官になりませんか！？～自動車認証審査部正職員採用～

【国内唯一の国交省指定の認証審査機関でメーカーでの設計／開発の経験を活かしてみませんか？】

当部では、これから販売される自動車が、国の定めた安全・環境基準に適合しているか、書面や現物の車両により審査しています。そのため、国産車、輸入車問わず、多くのメーカーの販売前の車両に触れることができます。

採用後は、研修や担当チーム内でのOJTなどを行います。同じチームに経験の長い先輩もいますので、安心して業務を行いながら、スキルを身に付けることができます。

子育て世代も多く、家庭の急な用件が発生しても、チーム内でフォローする雰囲気があります。また、勤務形態も国家公務員に準拠しているため、ワークライフバランスが充実しており、女性も活躍している職場です。



主たる勤務地：東京都調布市

勤務日時：完全週休2日制(土日祝休日)、9:00～17:45(実働7時間45分)

給与：国家公務員に準拠(各種手当て有り)

※昇給／年1回 賞与／年2回

## 【1週間のお仕事(例)】

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
AM	メーカーと申請内容の打ち合わせ 書面審査	メーカーと申請内容の打ち合わせ 書面審査	(出張)認証試験	(出張)認証試験	書面審査	<b>休み</b>	
PM	チーム内会議 書面審査	(外勤)技術会議	"	"	書面審査		

## 【審査業務のご紹介】

### 排出ガス・燃費担当

排出ガスの低減性能や燃費に関する性能評価を担当



### 定地担当

ブレーキ性能や騒音など走行に関する性能評価を担当



### 衝突担当

衝突時の乗員保護、座席の堅牢性などの安全性能評価を担当



### 車両担当

寸法・重量などの基本構造や灯火などの各種装置の性能評価を担当



これらのほか、自動運転車、サイバーセキュリティについての審査も行っております。

## 【国の基準策定への技術支援】

安全・環境基準の国際的な調和を議論する国連の会議に国土交通省とともに参加することで、基準策定の支援を行っています。



## 【職員コメント】

車が好きで、空いた時間に調べ物をして新しい知識を得ようとする人、人と話すのが好きな人には向いている職場だと思います。また、業務において何か判断に迷うことやその他悩むことがあれば相談しあう習慣があり、働きやすい職場だと思います。一緒に日本の未来の車を審査しましょう！



在職9年目(男性37歳)  
前職：自動車メーカー

# 車社会の安全確保と環境保全、そして健全な発展のために～

現代社会において自動車は国民の生活を支える不可欠な移動・輸送手段となっています。一方で、毎年交通事故で3千人を超える方が亡くなっていますし、日本における二酸化炭素の排出量の約15%は自動車から排出されているという側面もあります。このような状況の中、自動車の安全性能及び環境性能の向上がますます重要となってきます。

交通安全環境研究所自動車認証審査部は、販売前の自動車について、安全性と環境性能について国が定める基準に適合しているかどうかを、実車試験や書面審査により確認することによって、自動車の安全確保と環境保全に貢献しています。



また、近年、急速な高齢化が進む日本において、高齢者の移動手段の確保と事故防止の観点から、自動運転車への関心が高まっています。適切に開発された自動運転車が普及すれば高い事故防止効果が期待されますが、もし、安全性が不十分な自動運転車がそのまま市場に出てしまえば、むしろ大きな事故につながりかねません。したがって、交通安全環境研究所では、自動運転車がスムーズに車社会に導入され、健全な車社会の発展のため、国や自動車産業界との協力の下、海外の関係機関とも連携して、自動運転車の基準作成作業を進めています。

現在、自動車を取り巻く環境は、100年に一度の変革期にあると言われており、今後、自動車の形や使われ方は大きく変化していくと予想されます。ただし、自動車自体が無くなることは無いですし、自動車認証審査部が担う自動車の安全性や環境性能の確認という役割は、ますます社会的に重要なものとなっていくと思います。

あなたも、自動車認証審査官となって、車社会の安全確保と環境保全、そして将来の車社会の健全な発展に貢献しませんか？

自動車認証審査部長 田路 龍吾

## 【お問い合わせ先】

(独)自動車技術総合機構 交通安全環境研究所  
自動車認証審査部 採用窓口  
TEL: 0422-41-3419 / E-mail: saiyo@ntsel.go.jp